



富士文化センター



平垣279 ☎61-6262

学校自慢

大淵中学校



富士駅から北に向かって徒歩で5分。白とチョコレートのツートンカラーの外壁、スマートな船形をした大きな建物が目に映ります。

このモダンな建物が富士文化センターで、吉原市民会館と同様、市民の文化・教養の場として利用されています。

オープンは、昭和41年3月で1,008人が収容できる大ホールは、NHK技術研究所の協力で音響的によく配慮された設計になっています。

このほか、20人～90人まで利用できる大小5つの会議室と和室、ホワイエ展示場、結婚式場、レストランなどがあります。

結婚式場は、経済的な挙式ができるとして市民のみなさんに親しまれてきましたが、昭和46年の423組をピークに昨年は7組と減少しています。一生の思い出を文化センターで挙げてみませんか。

休館日は毎月第2・4の日曜日で6ヵ月先までの予約ができます。

燃える大淵中



三年生
村松勢子さん

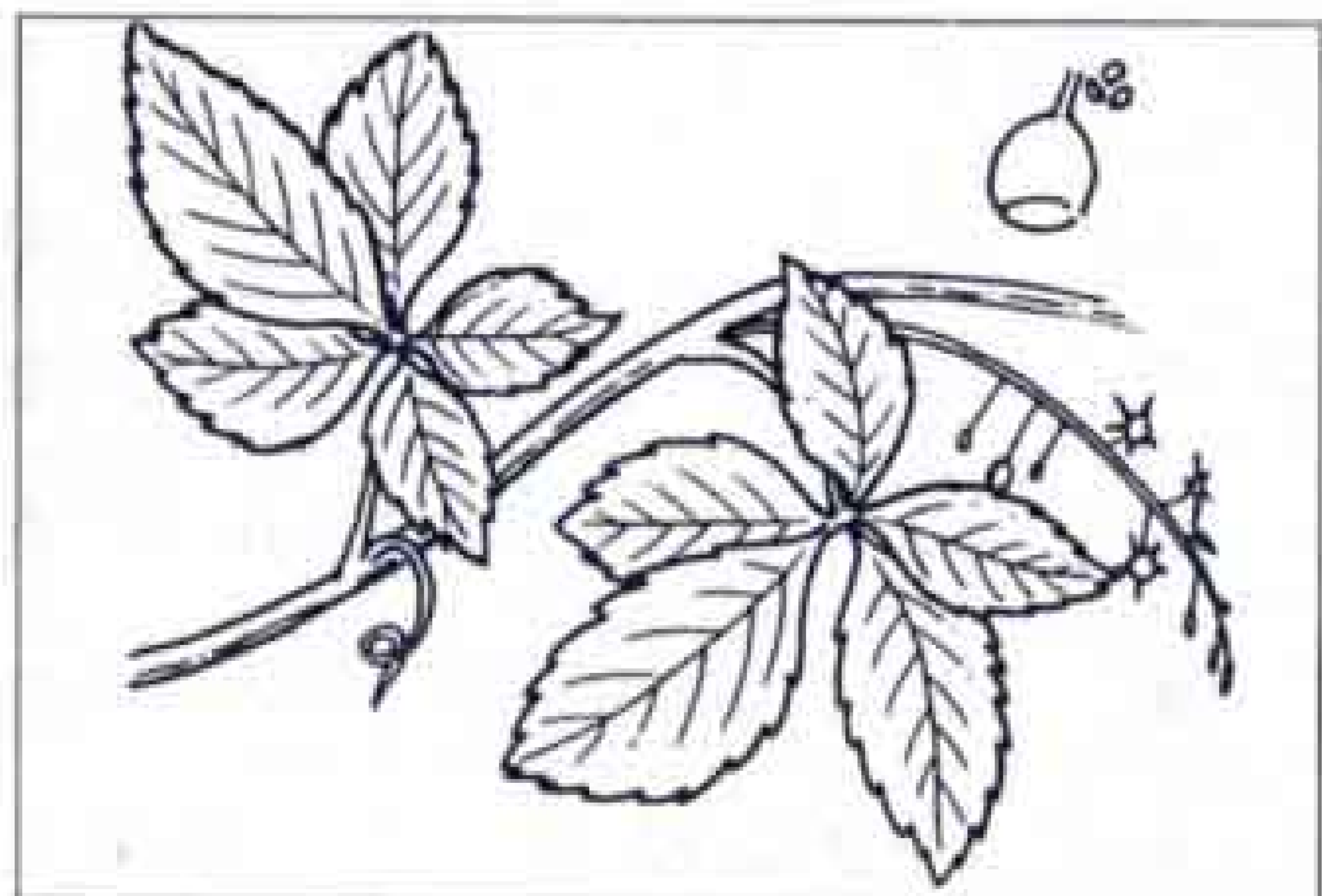
「おはようございます。」生徒会役員の挨拶する声でさわやかな1日が始まります。私達の学校では挨拶運動、OSA運動やノーチャイムデーが生徒会中心に行なわれていますが、何よりも自慢できることに部活動があげられます。56年度の中体連では市内女子総合優勝、57年度は県東部男子総合優勝という輝かしい成績を納めています。今年度も厳しい練習の成果を十分発揮し、春はバレー・卓球(岩崎杯)・野球(富士ニュース杯)で優勝しました。夏の中体連は野球・バレー・卓球・柔道が堂々優勝を果たし、ソフト2位、卓球(男)・体操が3位と、揃って入賞しました。更にバレー部は東部大会でも優勝し、個人では柔道が東海四県に、陸上で全国大会に出場が決まっています。これも多くの人々の励ましのおかげです。

薬草のおはなし⑧

薬草名 アマチャツル

生薬名

薬効 十二指腸潰瘍、リウマチ



日本全国どこにでも自生しているウリ科のつる性の多年草です。

竹やぶや杉林、平地の半日陰に他の雑草とまじって自生していて湿地を好みます。

全草が薬用として用いられるが、特に根茎は薬効が高い。朝鮮ニンジンに匹敵する成分を有し、強壯はもとより胃腸、ぜんそく、せき、偏頭痛などストレスに強くなるという薬草で、栽培もかんたんにでき庶民の薬として脚光をあびています。